

「みんなの防災手帳」使い方講座を実施しました(2016/8/18-19.21)

テーマ:岩沼市,東松島市,亘理町,実践的防災学,「生きる力」,「みんなの防災手帳」URL: http://ikiru.irides.tohoku.ac.jp/index.html

災害科学国際研究所では,産官学のプロジェクト推進の1つとして,「生きる力」市民運動化プロジェクト活動を展開しています(代表:今村文彦教授)。昨年秋,同活動の一環・成果として開発している「みんなの防災手帳」が,24時間テレビチャリティー委員会(日本テレビ系列)の宮城県震災復興チャリティー事業として,今年度は岩沼市,東松島市,亘理町の全世帯に配布されました。これを受けて,計3日間(のべ5回),「『みんなの防災手帳』使い方講座」が開催されました。8月18日には悠里館(亘理町郷土資料館)で午前・午後の部,19日に東松島市役所で午前の部,21日に岩沼市役所で午前・午後の部の全3会場で行われました。講師は,当研究所所長の今村文彦教授(8月18日)と,情報管理・社会連携部門の佐藤翔輔助教(8月18日,19日,21日)がつとめました。「みんなの防災手帳」は,「防災家族会議」を行うためのツールです。自主防災組織のリーダーや行政職員の方が参加し,参加された方々が地域で「防災家族会議のやり方」を広めてもらうことを意図して企画されました。全会場あわせて約250名の参加をいただきました。参加された方からは,「地域の自主防災会で早速実践してみたい」「これを使うと,家族会議が簡単に行える」「講座を受けて,はじめて便利さに気づいた」などのご感想をいただきました。



今村文彦教授



グループ発表の様子



東松島市会場の様子



佐藤翔輔助教



亘理町会場の様子



岩沼市会場の様子

文責:佐藤翔輔(情報管理・社会連携部門)